



妙高市立妙高高原北小学校

第10号

学校だより

令和4年1月28日

めあてを掲げて

冬休みを終え、校舎に子供たちの元気いっばいの声が戻ってきて、一月が経とうとしています。昔からことわざで「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」という言葉があります。小学校の3学期もまさにこの言葉どおりあつという間に過ぎてしまいます。短い3学期ですが、各学年の節目となる様々な行事が凝縮しており、この3学期を充実したものにすることが、次年度の子供の成長につながります。

2学期の終業式で「新年を迎えるこの時期は、新しい目標を決めるのに適した時期なので、新年のめあてを決めてくること」を話しました。始業式では、代表の6人が堂々と新学期のめあてを発表してくれました。始業式で、「めあては決めただけでは達成できません。めあてを達成しようと強く思い、そのために具体的に行動しなければ達成できません。ぜひ、友達や家族に自分のめあてを発表して、共有しましょう。自分の努力している姿、めあてに向かって励む姿を友達や家族、先生から認めてもらいましょう。」と話しました。周りからの励ましや認めてもらうことが、自分自身の成長や変化への気付きになります。ぜひ「今できていることを褒める」「まだできていないことも、その過程を褒める」で子供の頑張っている姿を応援してください。教職員もこの姿勢で、子供たちの成長を支えていきます。

さて、冬本番。子供たちは、体育で妙高高原の特色である雪を生かしたスキーに取り組んでいます。スキーが好きな子供ばかりではなく、スキーを苦手としている子供もいます。活動を支えるのは、前より少しでも上達したいという意欲や実際に上達したという喜び、そして周りの励ましや期待だと思えます。外部コーチの力をお借りしながら、学校では、一人一人のスキー技術が高まるよう指導していきます。妙高高原を故郷にもつ子供たちが、少しでもスキーを好きになるようご協力をお願いします。

降雪期を迎え、子供たちの通学路にも、積雪のため見通しが悪くなっている場所、屋根からの落雪が心配される場所など降雪地域特有の危険箇所が見られるようになってきました。学校では、子供たちが安全に気を付けて登下校できるよう、集団下校を行い、危険箇所の確認を行いました。ご家庭でも、再度、危険箇所や冬道の安全な歩き方等についてお子さんと具体的に確認してみてください。また大雪や猛吹雪等で登校に危険が予想される場合、ご都合の付く保護者の方は、登下校の見守りをお願いします。通学路で危険箇所がありましたら、学校にご連絡ください。よろしくをお願いします。

2月4日は「立春」で暦の上では春となります。春の訪れが待ち遠しいこの頃ですが、感染症の急拡大を受け、県では、1月21日から「まん延防止等重点措置」が適用されています。引き続き感染防止対策を徹底しながら教育活動を進めていきます。

書き初め大会

新春恒例の書初め大会。今年も、1・2年生は硬筆に、3～6年生は毛筆に挑戦しました。子どもたちは、やや緊張気味に、そして真剣に取り組んでいました。静かな、心地よい時間が流れました。自分なりによくできた作品に名前を書き入れ、作品完成。2枚提出し、1枚はコンクールに出品、もう1枚は各教室の廊下に展示しました。

どうぞ、ご都合のよい時間においでいただき、子供たちの力作をご覧ください。



雪で遊ぶ 雪に親しむ

1・2年生は生活科で「ふゆとなかよし～ゆきとあそぼう」の学習をしています。この学習では、雪に愛着をもち、雪とともに過ごす生活を楽しんでほしいという願いが込められています。友達に自分の思いを伝え合い、試行錯誤を繰り返しながら考えを深め、活動に没頭する中で、雪で遊びを作り上げていく達成感を味わっています。

また、スキー学習も本格的に始まっています。1～3年生はグラウンドでのクロスカントリスキー及びアルペン教室で、4年生以上は信越学童親善スキー大会に向けてアルペン、クロカンに分かれて練習に励んでいるところです。一人一人目標は違いますが、本気になって練習に取り組んでいます。スキー大会での活躍が楽しみです。



4年生 市長にポスターを届ける

4年生は、総合的な学習の時間に「SDGs」の学習に取り組んできました。特に興味を持った「海洋汚染」について調べを深め、直江津での海岸清掃等を行い、プラスチックゴミが細かくなってマイクロプラスチックになっている現状を目の当たりにしました。そこで、海洋汚染をアピールするポスターを作製し、入村市長と川上教育長に手渡してきました。ポスターでは、このままゴミが増え続けると2050年の海では、魚よりもゴミの量が多くなってしまうと警告しています。4年生もこの学習をとおして、ペットボトルを買わずに水筒を持ち歩く、買い物に行くときには買い物バックを持って行くなどゴミを減らすために自分ができる取組を実践する意欲を高めました。



学校の様子や子供たちの活動の詳細については、学校ホームページを活用させていただきます。

ぜひホームページをご覧ください。

